

## 「学位論文草稿内見結果報告書」の作成並びに「履歴書」等の提出について

このことについて、次の事項に留意の上作成願います。

### 1 学位論文草稿内見結果報告書

#### ① 「論文題目」について

後日、提出される本論文の論文題目と若干異なっている場合が、多々見受けられますので、学位授与申請者と十分打ち合わせの上、相違のないよう願います。

#### ② 「論文内容の学術領域」について

学術領域(研究分野)の内容を「○○○○学」等、簡潔に記入願います。

また、記入漏れとなっている場合が見受けられますので、留意願います。

#### ③ 「概要」の末尾について

内見の結果、学位審査に値すると判定した時の概要末尾は、次のような要領で簡潔にまとめてください。

「本研究は、……について、その……を研究したものであり、……について重要な知見を得たものとして価値ある集積であると認める。よって、本論文は、学位審査に値すると判定した。なお、学位に付記する専攻分野の名称は、博士(○学)が適当と判断する。」

(備考)論文博士については、学位申請書の様式が「神戸大学学位規定第10条(若しくは第13条)の規定により……博士(○学)の学位の授与を申請いたします。」となっていることから、内見委員会としての見解を内見結果報告書において、学位に付記する専攻分野の名称についても報告していただくことになっています。

2 履歴書(本紙)、最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書、在職・研究従事内容証明書 該当の申請資格を確認するため、学位申請資格審査の必要性の有無にかかわらず、必ず一部提出願います。